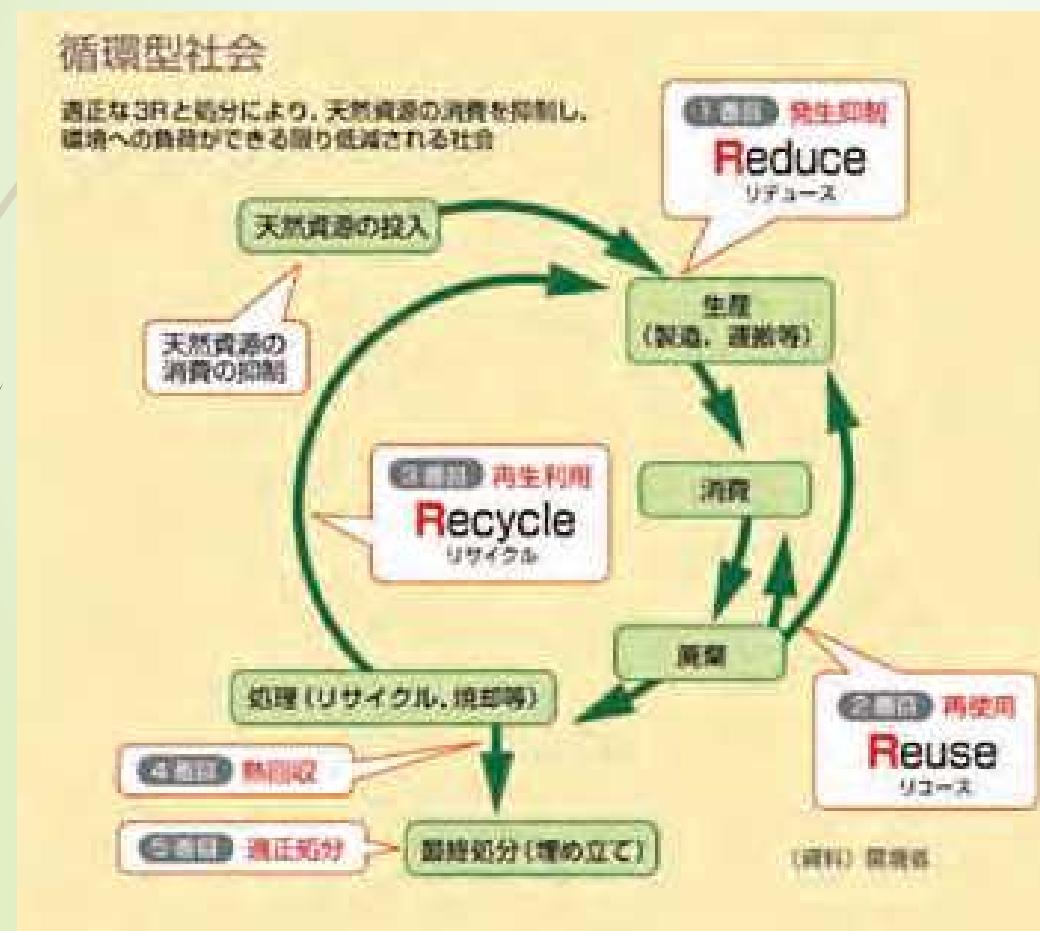


資源循環とは

問 建設課 環境係 ☎62-9114

私たちの生活の中で、廃棄物は避けて通れない問題です。しかし、廃棄物をただ捨てるのではなく、資源として再利用することが重要です。資源循環とは、廃棄物を新たな資源として再生し、持続可能な社会を実現するための取り組みを指します。

資源循環の基本的な考え方は、「ごみを減らすこと」と「再利用・リサイクルを促進すること」です。ごみの分別や、フリーマーケットなど再利用・リサイクルについては世界的に浸透してきている一方で、ごみを減らすことについては、まだ理解が進んでいないのが現状です。



どれほど効率的なリサイクルができるようになつたとしても、ごみの量が多ければ、施設の限界を超えてしまったり、処理にかかる費用や時間が増大してしまいます。そのため、ごみそのものを減らすことも、持続可能な社会を考える上では欠かせません。

これらの目標はいずれも、行政の政策や法整備だけでは達成することは困難です。富士見町でも行っている各地区での資源物の分別収集やリサイクルについての情報提供など、これらの取り組みを通じて、地域全体で資源循環の意識を高めていくことが重要です。

参考：環境省3Rまなびあいブック（大人向け）